

# 涌泉寺だより

## 龍華薩埵帝畿唱導発跡之霊場 実眼僧都瑞夢感悟帰宗之舊廷

はじめの言葉は本堂内陣左右の柱隠しで、元は現在の松ヶ崎小学校の場所にありました妙泉寺に掲げられていたと思われます。今の本堂前には日像上人と、日生上人の柱隠しが掲げられています。一行目は当山開祖日像上人が京都布教を始めた場所である、二行目は当山二祖実眼（じつげん）上人が天台宗より日蓮宗に改宗したことを示し、松ヶ崎の法華信仰の始まりを表したものとなっています。

当山に団体参拝される寺院は少ないのですが、五月二十二日に福山市重頭寺様の団体参拝がありました。それは日像上人の足跡を辿るように企画されたもので、日像上人により最初に日蓮宗になったのが当山で向日町の真経寺が二番目そして重頭寺様が三番目ということでお参りいただきました。大型バス2台で八十名のお参りでした。開山七百年の記念事業の一環だそうです。お檀家の皆様と更なる寺門発展を願い歴史を振り返られたことと思います。

当山での備前蓮昌寺様への団体参拝も日生上人の足跡を知するためにお参りさせていただきました。よく人は歴史を辿りますが、それぞれの思いがあると思います。今の現状を認識するために過去の歴史を踏まえることは重要なことで、そし

て歴史が長く続くことを重んじるところがあります。多分、重頭寺様もそうであると思うのですが、当山の歴史があることが住職の誇りです。長い歴史により得られるものは計り知れないと思います。

家が長く続くことは良いことかどうか、自分自身時折考えることがあります。少子化の現代ですので、無縁佛、永代供養の話がやはり増えてきています。今はあまり「家」という存在にこだわらないのかもしれないかもしれません。子孫を残し家をなぜ続けようとするのか。日本人は先祖供養を重んじ、なぜ今までそれが継承されているのでしょうか。

今年はロンドンオリンピッククがありますが、人間はあんなに速く走る必要があるのでしょうか。スポーツは一般の人には必要のないことがあるかもしれません。しかしスポーツからとても魅力的な人格者が出ています。行方側が何を感じようとしているかが重要であるはずで。人生は様々なものに常に影響されます。

目に見えるものだけではありません。目に見えないものの影響こそよく考え、感じておかなくてはならないと思います。先祖供養とは何かという答えは深めていく中にまた変化していくこととも思います。私自身、最後を迎える時、供養を行つたことがより良い人生の助けとなっていると信じています。



愛媛県 経王寺

## お知らせ

### 備前蓮昌寺・愛媛経王寺参拝

三月三、四日の一泊二日の日程で団体参拝を行いました。まず初めに蓮昌寺様を参拝し、ご住職様よりお寺の歴史をご説明いただきました。戦争の被害で復興に大変ご苦労なされたとのことでしたが、現在では地域の皆様が集まる開けたお寺で、保育園も経営されていることもあり参考になるお話を沢山聞かせていただきました。そして昼食後当山住職出身の愛媛経王寺を参拝しました。涌泉寺の住職に就き早七年になるろうとしておりますが、沢山のお檀家さんと参拝できたことは、経王寺のご本尊さまに何よりもご報恩ができたものと思います、お檀家の皆様に感謝しております。夜は道後温泉古湧園に宿泊し、宴会の席には住職両親も参加し皆様と親睦を深めさせていただきました。二日目は雨に降られましたが観光等の予定を無事終了し帰宅できました。ご参加の皆様のご協力のお陰で安全に楽しく全行程を終了できましたこと感謝いたします。

### 庫裡の催し

五月十三日には恒例になってきました桂よね吉さんの落語会を行いました。今回は庫裏の改修工事でお世話になりました設計士さん、工務店さんのご好意で高座を寄贈いただきました。準備がとても楽になりありがたく思っています。当日は総代・堂講のお手伝いさんの数も含め五十名の参加がありました。少しずつ参加人数も増えありがたいと思います。

また、六月二十一日～二十四日までの三日間 masaco. さんによる展示会を行いました。お寺の場所をご存じでない方がほとんどですので、どのくらい人が来ていただけるか少

し心配でしたが、三日間を通して多くの方に足を運んでいただけました。masaco. さんのお陰でお寺の良い宣伝にもなりました。

庫裏もきれいになりましたので、今後も色々なかたちでご利用いただければと思っております。

### 東墓地通路工事

六月下旬に東墓地供養塔並びの段西側墓地の通路のコンクリート打拙工事を行いました。雨水で少しずつ土砂が流れ出ていましたので、今後土砂の流失を防ぐために今回の工事を行いました。また秋ごろには、こちらの西側石垣の積み替え工事を予定しています。近くの墓地の方にはご迷惑をおかけしますが、ご理解の程よろしく願います。

最近では雨の降り方が急激で七月十五日には京都市の一部も記録的豪雨になりました。被害にあわれた方にはお見舞い申し上げます。当山も山を背負っていますので、皆さんにご心配いただきましたが、お陰様で被害なく済んでおります。

松ヶ崎名物「菜の花漬け」の漬け方を四月に教えていただきました。住職の知人が一度経験してみたいということでも、お檀家さんの協力をいただき実現しました。いつも出来上がったものを美味しくいただけていました。今回教えていただいたのがかなり手間がかかることがわかりました。お陰で毎年美味しい菜の花漬けをいただけることに、あらためて感謝いたします。簡単には美味しいものは出来ませんね。